

コンクリート締固めシステム 商品名 ジューテNDER CIFD-4

●販売

ジューテNDER (CIFD-3)
ジューテNDER 2 (CIFD-4)
振動デバイス (5mケーブル、20mケーブル)
振動デバイス用延長ケーブル200m/1本

各種機器の販売もおこなっております。
レンタル期間が長い場合などは、一度
ご相談ください。
ご注意、振動デバイスは10本が最少ロットとなります。



●主な仕様

項目	仕様
検知方式	振動デバイスによる周波数特性検出方式
識別能力	空気、不完全な状態(水)、コンクリート、(各種グラウト ※お問い合わせください)
測定チャンネル	16ch
表示	LCDモニタによるカラー表示
計測時間	1chあたり約0.5秒で計測
センサーケーブル長さ	標準5m、20m(専用延長ケーブルで50mまで可脳)
センサー耐圧 (破壊しない)	0.3MPa(水圧)
日付機能	内蔵時計による 年/月/日/時/分/秒
記録イベント数	約200イベント
出力データ形式	テキスト形式
電源	AC90V～110V 【内部データはバックアップ電池内蔵】
PCとの接続	シリアルポート D-sub (9ピン)
使用温湿度範囲	0℃～40℃ 5～85%(結露なきこと)

本体



ターミナルボックス



 本製品のご利用の際には、取扱説明書をよく読んで上をご利用ください。

お問い合わせ先はこちら

充専株式会社

〒341-0018 埼玉県三郷市早稲田6丁目4番地2号棟405号
TEL:048-934-9253 FAX:048-934-9243

インターネットの情報もご覧ください
<http://jusen.biz/>

●カタログの内容は予告無く変更する場合がありますので、ご了承願います。 ●カタログの写真や色は印刷により若干異なる場合があります。 ●このカタログの制作は平成27年3月です。

コンクリート締固め検知システム
商品名 ジューテNDER



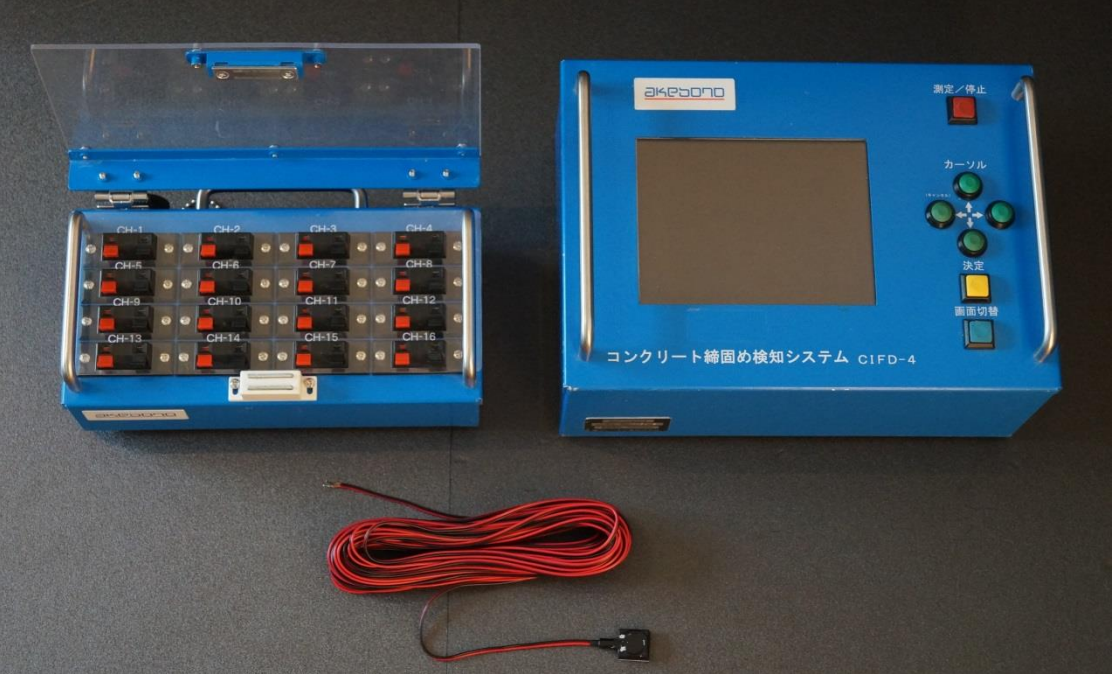
見ないところを見る
ジューテNDER 2

充専株式会社

見ないところが見える、コンクリート施工管理が飛躍するジューテンダー。

ジューテンダーは、簡単確実にコンクリート充填確認ができるシステムです。

コンクリート締固め検知システム ジューテンダー2(CIFD-4)とは
 コンクリート締固め検知システムは、従来型ジューテンダーの充填管理の機能に加え締固め度合を検知可能にしました。
 振動デバイスは今までと同じものを使い、新たなセンサは必要ありません。コンクリートを打設する際、バイブレータの
 振動加速度を検知し、設定した振動レベルを超えた場合、青丸●でモニターに表示します。(通常は5~20秒間)バイブ
 レータ振動時間が一定以上になると青丸が●●●3つ以上になり締固め完了の合図でお知らせします。



RCマンションの壁、梁

窓枠下ジャンカなどの充填確認が容易にできます。

RCビルの柱、フーチン

過密配筋の充填確認やバイブレータの締固め確認が可能になります。

橋梁ストラット

新設計の橋梁ストラットの施工管理など最大16点まで同時に計測が出来ます。(ケーブルは50mまで延長可能)

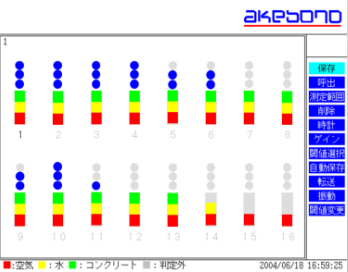
ジューテンダーを採用4つのメリット

①NETISが「V」登録商品 KT-090011-V



このジューテンダーシステムは国土交通省が進める新技術NETIS登録商品です。また実績あるV登録なので、入札時の加点も期待できます。

②充填確認と締固め度合がわかる。



今までの振動デバイスでコンクリートの充填確認と締固め程度の両方同時に検知できます。またコンクリート充填データ、締固めデータは、パソコンに出力可能。エクセル形式(CSV)で保存できます。

③小型センサ振動デバイス。



振動デバイスに接触したものが、確実に認識できます。空気(赤)、不完全な状態、水など(黄)、コンクリート(緑)色で判断でき締固めも同じ振動デバイスで検知可能です。

④簡単操作で安定したデータ



熱電対による温度計測と表面状態の目視確認から解放され、充填状態及び打ち上がり時間を把握し、ビジュアル化できます。



ケーソン製作

ケーソンなどパンチ部の充填確認が難しい現場などで多くの実績があります。

栈橋工事

栈橋の天端部の充填管理や水中打設など目視確認が困難な現場に採用されています。

覆工トンネル

トンネル2次覆工コンクリート打設の締固め検知、及び充填確認が可能に。